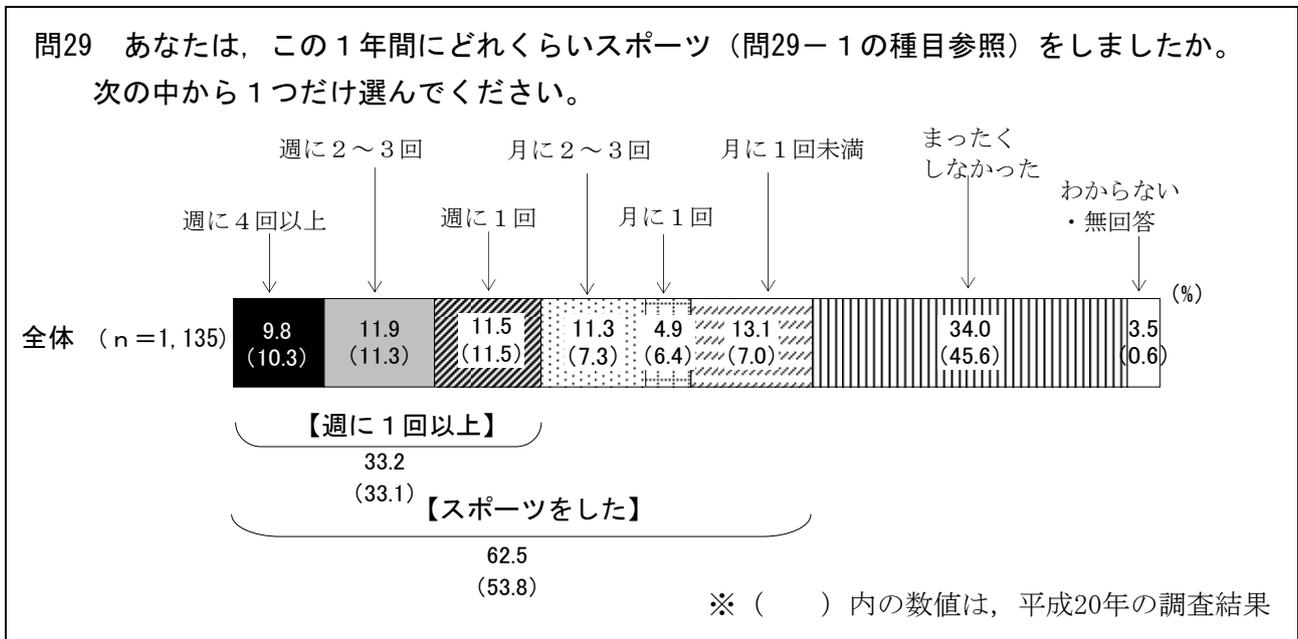


VIII 生涯スポーツ振興

1. スポーツの実施状況

(1) スポーツの実施状況

—【スポーツをした】が6割を超えている—



この1年間のスポーツの実施頻度としては、「月に1回未満」(13.1%)が最も高く、次いで「週に2~3回」(11.9%)、「週に1回」(11.5%)、「月に2~3回」(11.3%)が1割台で続いている。また、【スポーツをした】(62.5%)は6割を超えている。一方、「まったくしなかった」(34.0%)は3割台半ば近くである。

前回調査と比べると、「まったくしなかった」が約12ポイント減少し、【スポーツをした】が約9ポイント増加している。

—【スポーツをした】は、男性で7割近く、女性よりも高い—

地域別でみると、【スポーツをした】は、鹿行(66.6%)、県南(63.3%)、県西(63.8%)は6割台半ば近くと高くなっている。

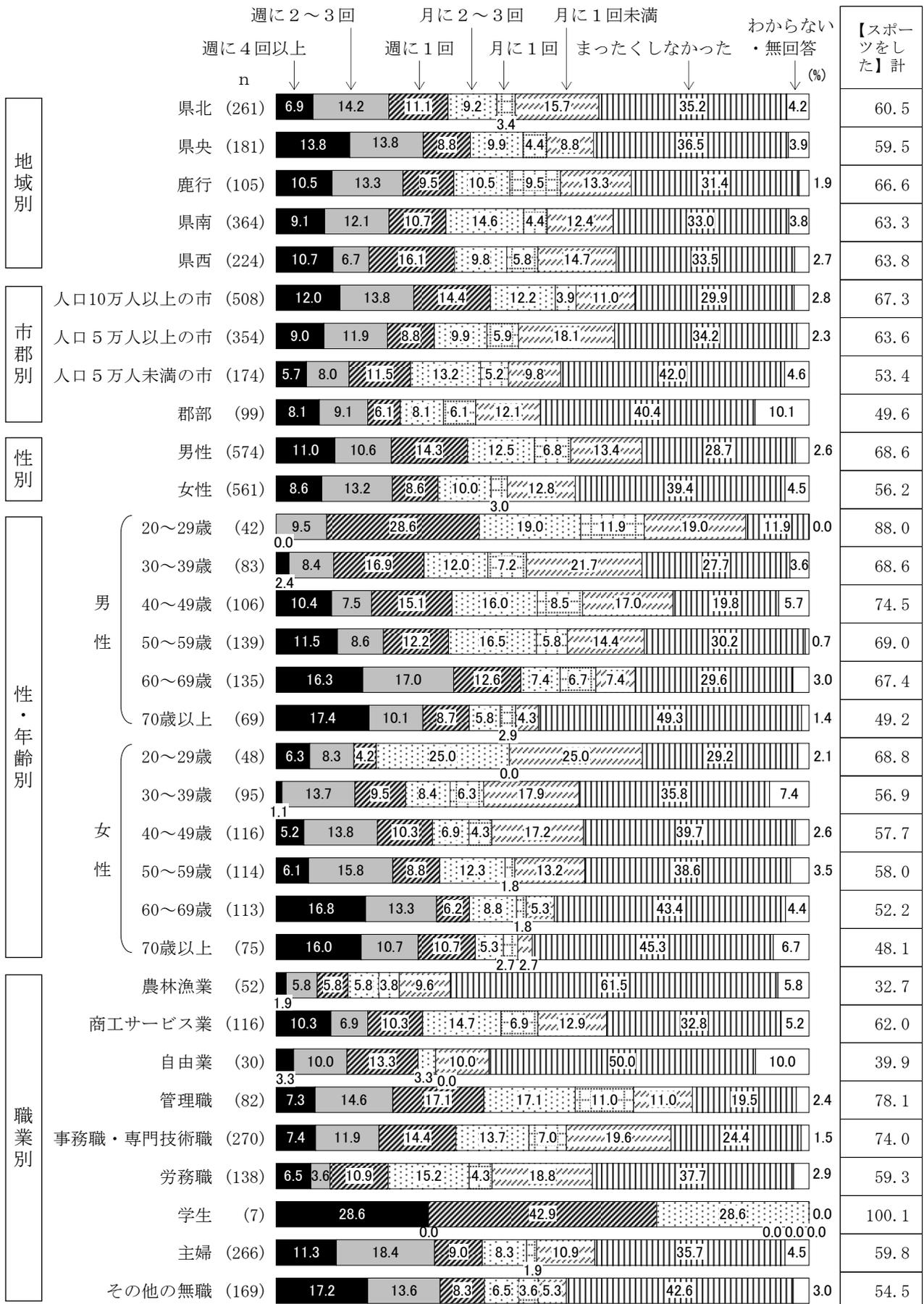
市郡別でみると、【スポーツをした】は、人口10万人以上の市(67.3%)で7割近くと最も高くなっている。

性別でみると、【スポーツをした】は、男性(68.6%)が女性(56.2%)を約12ポイント上回っている。

性・年齢別でみると、男性では、【スポーツをした】は20代(88.0%)で9割近くと最も高く、40代(74.5%)で7割台半ば、50代(69.0%)で7割近くと続いている。70歳以上(49.2%)では5割をやや下回っている。女性では、【スポーツをした】は20代(68.8%)で約7割と最も高く、30代~60代で5割を超え、70歳以上(48.1%)は5割をやや下回っている。

職業別でみると、【スポーツをした】は、管理職(78.1%)で最も高く、次いで事務職・専門技術職(74.0%)で高くなっている。一方、「まったくしなかった」は、農林漁業(61.5%)で6割を超えている。

図Ⅷ 29-1 スポーツの実施状況（地域別，市郡別，性別，性・年齢別，職業別）



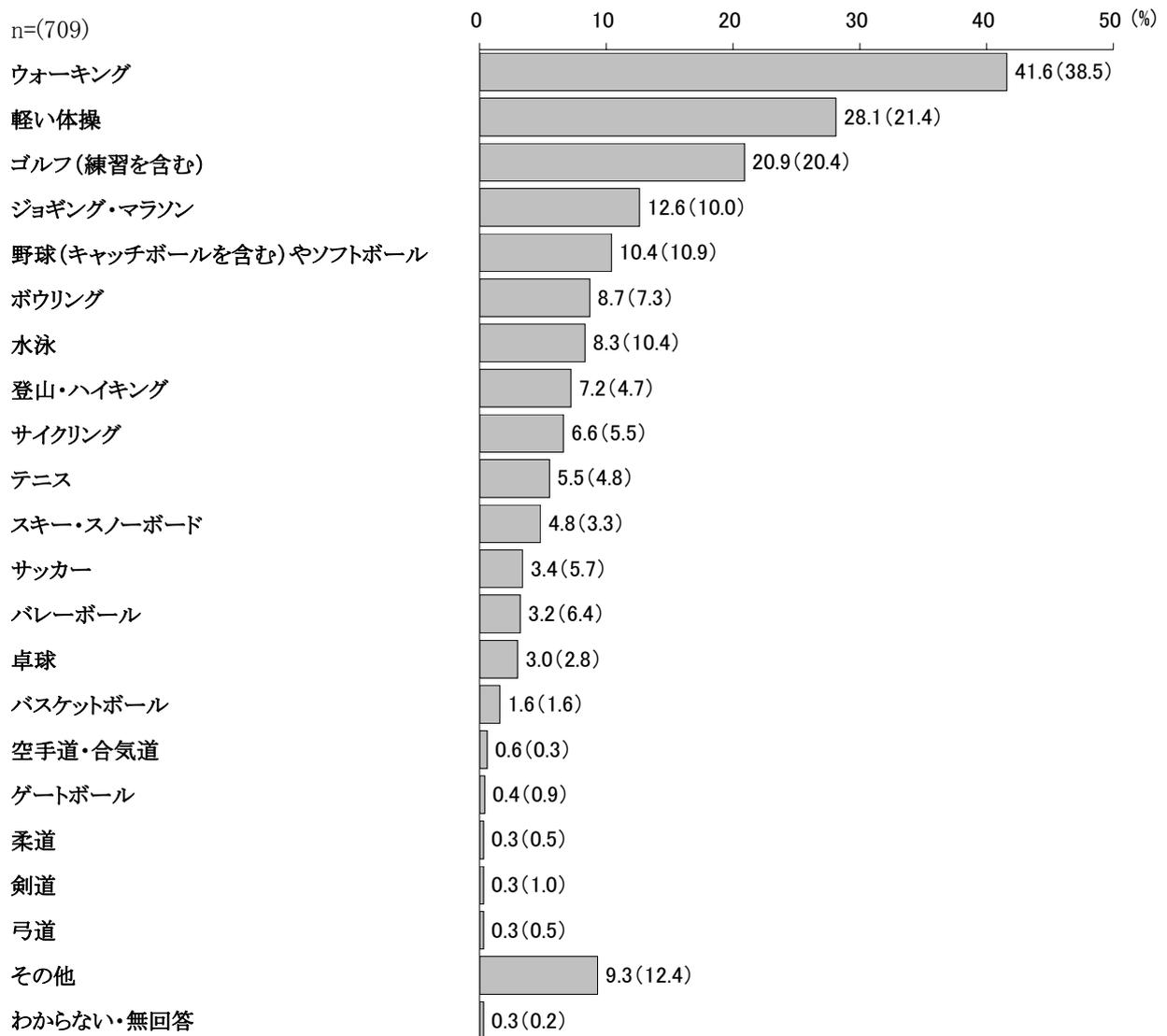
(注) 学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。

(2) 実施したスポーツの種類

—「ウォーキング」が4割強で最も多い—

(問29で【スポーツをした】のいずれかを回答した方のみ)

問29-1 具体的にどのようなスポーツをしましたか。行った種目をすべて選んでください。



※ () 内の数値は、平成20年の調査結果

実施したスポーツの種目としては、「ウォーキング」(41.6%)が4割を超えて最も高く、次いで「軽い体操」(28.1%)、「ゴルフ」(20.9%)が2割台で続いている。

前回調査と比べると、「軽い体操」は約7ポイント増加している。

—全地域で「ウォーキング」が1位—

地域別でみると、全地域で「ウォーキング」が1位となっている。また、県央以外のすべての地域で「軽い体操」が2位となっている。県央では、「ゴルフ」が2位、「軽い体操」が3位となっている。

市郡別でみると、すべての層で「ウォーキング」「軽い体操」が1位、2位を占めている。また、3位は、すべての層で「ゴルフ」となっている。

表Ⅷ 29-1-1 実施したスポーツの種類（地域別、市郡別—上位5位）

（単位：％）

| | | n | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|---------------|------------|-----|----------------|----------------|------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| 総数 | | 709 | ウォーキング 41.6 | 軽い体操 28.1 | ゴルフ 20.9 | ジョギング・マ ラソン 12.6 | 野球やソフト ボール 10.4 |
| 【地 域 別】 | 県北 | 158 | ウォーキング 44.3 | 軽い体操 32.3 | ジョギング・マ ラソン 18.4 | ゴルフ 16.5 | 野球やソフト ボール 11.4 |
| | 県央 | 108 | ウォーキング 55.6 | ゴルフ 27.8 | 軽い体操 26.9 | ボウリング/水泳 10.2 | |
| | 鹿行 | 70 | ウォーキング 38.6 | 軽い体操 34.3 | ゴルフ 21.4 | 野球やソフト ボール 15.7 | ボウリング 11.4 |
| | 県南 | 230 | ウォーキング 42.2 | 軽い体操 26.1 | ゴルフ 20.0 | 野球やソフトボール/ジョギング ・マラソン 11.7 | |
| | 県西 | 143 | ウォーキング 28.7 | 軽い体操 24.5 | ゴルフ 21.7 | ジョギング・マ ラソン 14.0 | 野球やソフト ボール/バレー ボール 7.0 |
| 【市 郡 別】 | 人口10万人以上の市 | 342 | ウォーキング 43.3 | 軽い体操 26.6 | ゴルフ 20.8 | ジョギング・マ ラソン 13.5 | 野球やソフト ボール 9.9 |
| | 人口5万人以上の市 | 225 | ウォーキング 44.4 | 軽い体操 28.4 | ゴルフ 18.7 | 野球（キャッチ ボールを含む） やソフトボール 10.7 | ボウリング 9.8 |
| | 人口5万人未満の市 | 93 | 軽い体操 31.2 | ウォーキング 30.1 | ゴルフ 25.8 | ジョギング・マ ラソン 18.3 | 野球やソフト ボール/ボウリ ング 11.8 |
| | 郡部 | 49 | ウォーキング 38.8 | 軽い体操 30.6 | ゴルフ 22.4 | ジョギング・マ ラソン 14.3 | ボウリング 12.2 |

—男女とも「ウォーキング」が1位となるが、2位以下はそれぞれ異なったスポーツ—

性別でみると、男女ともに「ウォーキング」が1位だが、男性では、「ゴルフ」が2位、「軽い体操」が3位、「野球やソフトボール」が4位、「ジョギング・マラソン」が5位となっており、女性では、「軽い体操」が2位、「水泳」が3位、「ボウリング」「登山・ハイキング」が4位となっている。

性・年齢別でみると、男性の40代以上、女性の20代、50代以上では「ウォーキング」が1位となっている。また、男性は「ゴルフ」が30代で1位、40代以上のすべての年代で2位となっている。女性では、30代、40代で「軽い体操」が1位、20代、50代以上で2位となっている。また、男性の20代の4位、30代の5位に「サッカー」が入っているのが特徴的である。

職業別でみると、管理職以外のすべての職業で「ウォーキング」が1位となっている。管理職は、「ゴルフ」が1位、「ウォーキング」が2位となっている。また、「ゴルフ」は、商工サービス業で2位、事務職・専門技術職、労務職、その他の無職で3位となっている。主婦では、3位に「水泳」が入っているのが特徴的である。

表Ⅷ 29-1-2 実施したスポーツの種類（性別，性・年齢別，職業別—上位5位）

（単位：％）

| | | n | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | |
|-----------|-------|---------|---------------------|-------------------------|--|----------------------------------|--|--------------------|
| 【性別】 | 男性 | 394 | ウォーキング 39.1 | ゴルフ 32.7 | 軽い体操 19.8 | 野球やソフトボール 16.2 | ジョギング・マラソン 15.7 | |
| | 女性 | 315 | ウォーキング 44.8 | 軽い体操 38.4 | 水泳 11.4 | ボウリング／登山・ハイキング 9.5 | | |
| 【性・年齢別】 | 男性 | 20～29歳 | 野球やソフトボール 32.4 | ジョギング・マラソン 27.0 | ボウリング 24.3 | サッカー／ゴルフ（練習を含む） 21.6 | | |
| | | 30～39歳 | ゴルフ 33.3 | ウォーキング 28.1 | ジョギング・マラソン 21.1 | 野球やソフトボール 15.8 | サッカー 12.3 | |
| | | 40～49歳 | ウォーキング 38.0 | ゴルフ 25.3 | 野球やソフトボール 21.5 | ジョギング・マラソン／軽い体操 19.0 | | |
| | | 50～59歳 | ウォーキング 40.6 | ゴルフ 37.5 | 軽い体操 21.9 | 野球やソフトボール 11.5 | | |
| | | 60～69歳 | ウォーキング 57.1 | ゴルフ 39.6 | 軽い体操 25.3 | ジョギング・マラソン 9.9 | 野球やソフトボール 8.8 | |
| | | 70歳以上 | ウォーキング 38.2 | ゴルフ 29.4 | 軽い体操 26.5 | 野球やソフトボール 20.6 | ジョギング・マラソン 17.6 | |
| | 女性 | 20～29歳 | ウォーキング 33.3 | ジョギング・マラソン／軽い体操 24.2 | | ボウリング／水泳 18.2 | | |
| | | 30～39歳 | 軽い体操 40.7 | ウォーキング 31.5 | テニス 14.8 | 野球やソフトボール／ボウリング／登山・ハイキング 11.1 | | |
| | | 40～49歳 | 軽い体操 46.3 | ウォーキング 40.3 | 水泳 13.4 | バレーボール／ボウリング／ジョギング・マラソン 9.0 | | |
| | | 50～59歳 | ウォーキング 59.1 | 軽い体操 34.8 | 水泳／登山・ハイキング 13.6 | | ボウリング 12.1 | |
| | | 60～69歳 | ウォーキング 54.2 | 軽い体操 39.0 | 登山・ハイキング 18.6 | 水泳 15.3 | テニス／ゴルフ 10.2 | |
| | | 70歳以上 | ウォーキング 41.7 | 軽い体操 38.9 | 卓球 8.3 | バレーボール／水泳／ジョギング・マラソン 5.6 | | |
| | 【職業別】 | 農林漁業 | 17 | ウォーキング 35.3 | ゴルフ 29.4 | 軽い体操 23.5 | 野球やソフトボール／バレーボール／水泳／スキー・スノーボード／登山・ハイキング／サイクリング／ジョギング・マラソン 5.9 | |
| | | 商工サービス業 | 72 | ウォーキング 29.2 | ゴルフ 26.4 | 軽い体操 22.2 | 野球やソフトボール 20.8 | ジョギング・マラソン 16.7 |
| 自由業 | | 12 | ウォーキング／軽い体操 41.7 | | ボウリング／スキー・スノーボード 25.0 | テニス／ゴルフ／サイクリング 16.7 | | |
| 管理職 | | 64 | ゴルフ 48.4 | ウォーキング 40.6 | 軽い体操 31.3 | ボウリング／サイクリング／ジョギング・マラソン 9.4 | | |
| 事務職・専門技術職 | | 200 | ウォーキング 41.5 | 軽い体操 24.5 | ゴルフ 19.5 | ジョギング・マラソン 16.0 | ボウリング 11.0 | |
| 労務職 | | 82 | ウォーキング 29.3 | 野球やソフトボール 19.5 | ゴルフ 18.3 | ボウリング／軽い体操 13.4 | | |
| 学生 | | 7 | 軽い体操 42.9 | ウォーキング 28.6 | 野球やソフトボール／バスケットボール／サッカー／ジョギング・マラソン 14.3 | | | |
| 主婦 | | 159 | ウォーキング 48.4 | 軽い体操 40.3 | 水泳 11.3 | 登山・ハイキング 8.8 | ボウリング 8.2 | |
| その他の無職 | | 92 | ウォーキング 53.3 | 軽い体操 28.3 | ゴルフ 27.2 | ジョギング・マラソン 18.5 | 野球やソフトボール 10.9 | |

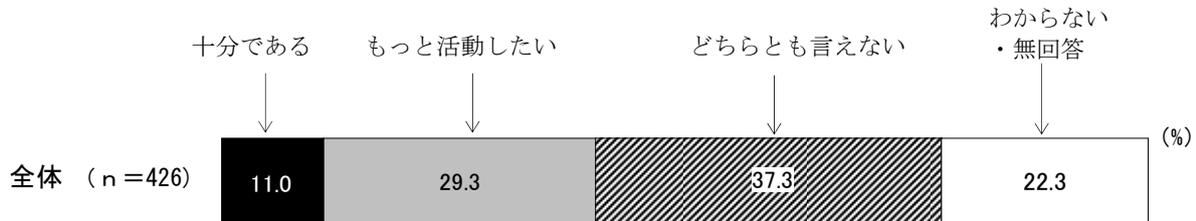
（注）農林漁業，自由業，学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。

(3) スポーツ実施の充足度

—「もっと活動したい」が約3割—

(問29で「7. まったくしなかった」、「8. わからない」と回答した方のみ)

問29-2 あなた自身のスポーツの実施状況は、現在のところ十分だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。



スポーツをしていないという人に、現在の実施状況を評価してもらうと、「もっと活動したい」(29.3%)が3割近くを占め、「十分である」(11.0%)は1割台となっている。一方、「どちらとも言えない」(37.3%)は4割近くとなっている。

—「もっと活動したい」は男性の30代で5割、女性の30代、40代で4割を超える—

地域別でみると、「もっと活動したい」は、県央(31.5%)、鹿行(28.6%)、県南(29.9%)、県西(30.9%)で3割前後となっているが、県北(26.2%)は低くなっている。また、「十分である」は、県北(15.5%)と県西(16.0%)で1割台半ばと、他の地域より高くなっている。

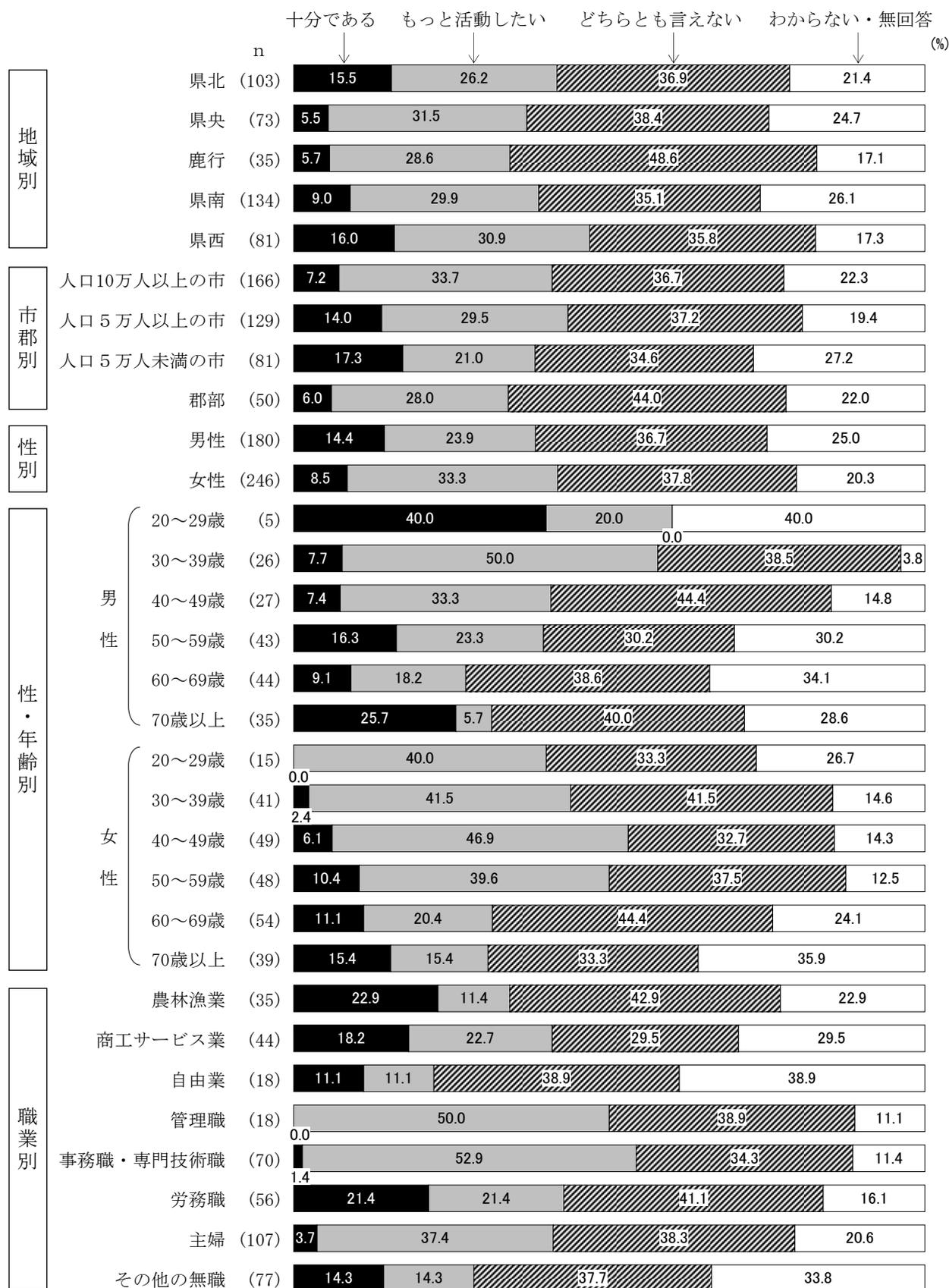
市郡別でみると、「もっと活動したい」は、人口10万人以上の市(33.7%)、人口5万人以上の市(29.5%)、郡部(28.0%)では3割前後となっているのに対して、人口5万人未満の市(21.0%)は低くなっている。また、「十分である」は、人口5万人以上の市(14.0%)と人口5万人未満の市(17.3%)で、他の層よりやや高くなっている。

性別でみると、「もっと活動したい」は、女性(33.3%)が男性(23.9%)を約9ポイント上回っている。一方、「十分である」は、男性(14.4%)が女性(8.5%)より約6ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「もっと活動したい」は男性の30代(50.0%)で5割と最も高く、女性の30代(41.5%)、40代(46.9%)でも4割を超えている。また、「十分である」は、男性の70歳以上(25.7%)で2割台半ばと最も高くなっている。

職業別でみると、「もっと活動したい」は、事務職・専門技術職(52.9%)で5割を超えて高くなっている。また、「十分である」は、農林漁業(22.9%)、商工サービス業(18.2%)、労務職(21.4%)で2割前後となっている。

図Ⅷ 29-2-1 スポーツ実施の充足度
(地域別, 市郡別, 性別, 性・年齢別, 職業別)

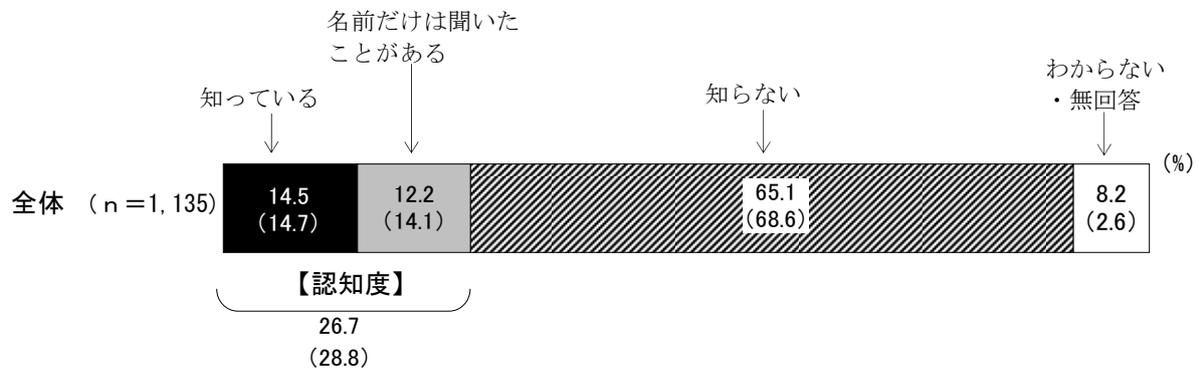


(注) 男性20~29歳, 女性20~29歳, 自由業, 管理職は回答人数が少ないので分析ではふれていない。また, 学生は回答者なしのため省略している。

2. 総合型地域スポーツクラブの認知度

—「知らない」が6割台半ば—

問30 あなたは、誰もが、いつでも、各自の興味や目的に応じて、スポーツに親しむことができる「総合型地域スポーツクラブ」をご存知ですか。次の中から1つだけ選んでください。



※（ ）内の数値は、平成20年の調査結果

総合型地域スポーツクラブについて、「知っている」(14.5%)と「名前だけは聞いたことがある」(12.2%)を合わせた【認知度】(26.7%)は2割台半ばとなっている。一方、「知らない」(65.1%)は6割台半ばとなっている。

前回調査と比べると、【認知度】は約2ポイント、「知らない」は約4ポイント減少している。

—【認知度】は、女性の60代で4割台半ば—

地域別でみると、【認知度】は、鹿行(33.3%)で3割を超えて最も高く、次いで県南(28.3%)、県西(28.1%)の順となっている。

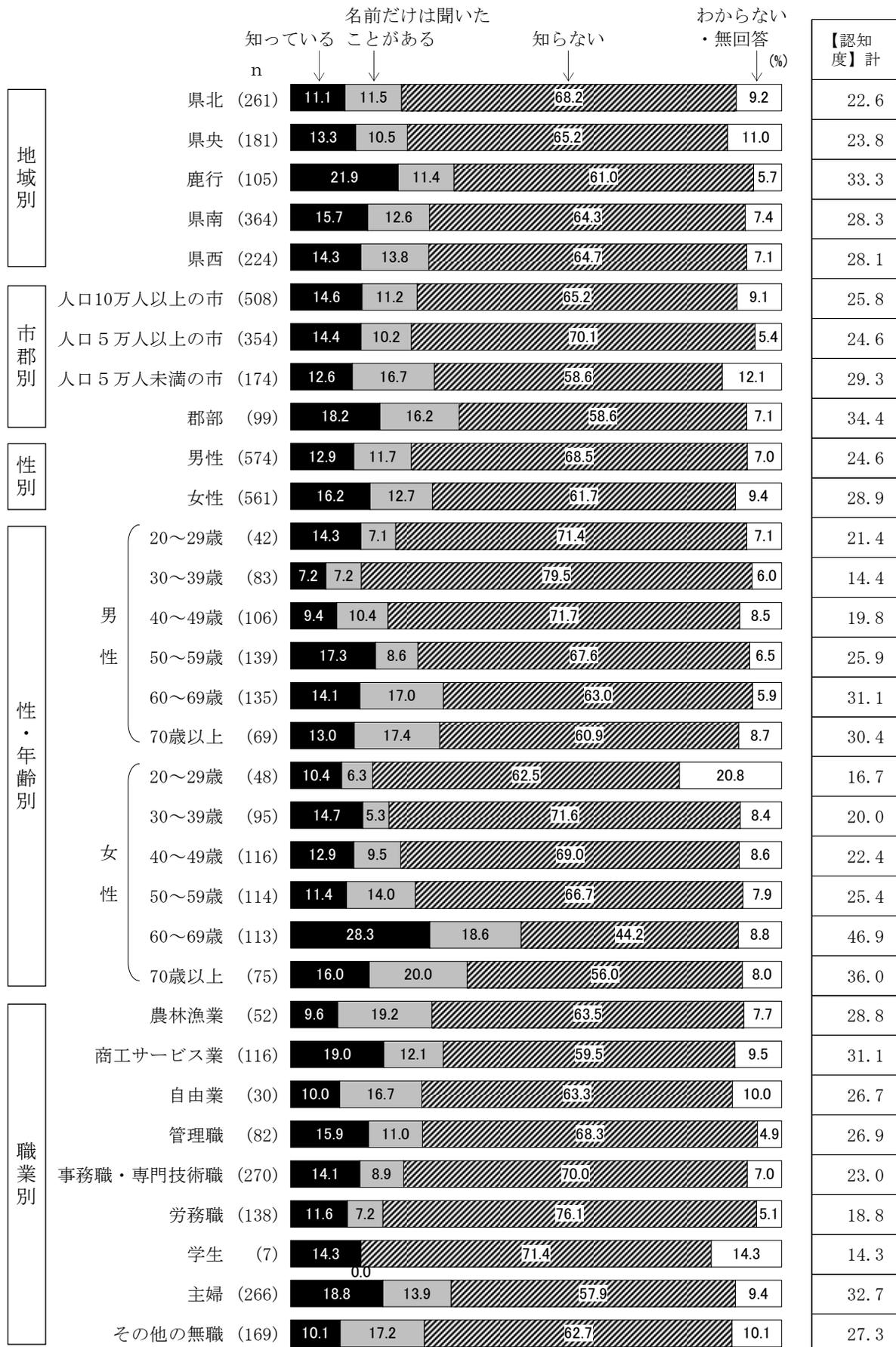
市郡別でみると、【認知度】は、郡部(34.4%)で3割台半ばと最も高くなっているのに対して、他の層は3割を下回っている。

性別でみると、【認知度】は、女性(28.9%)が男性(24.6%)を約4ポイント上回っている。

性・年齢別でみると、【認知度】は、女性の60代(46.9%)が4割台半ばを超え最も高く、男性の60代以上、女性の70歳以上(36.0%)も3割を超えている。

職業別でみると、【認知度】は、商工サービス業(31.1%)と主婦(32.7%)で3割を超えて高くなっている。

図Ⅷ 30-1 総合型地域スポーツクラブの認知度
(地域別, 市郡別, 性別, 性・年齢別, 職業別)



(注) 学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。